

2022年旗開き・春闘討論集会

日時 1月19日(水) 14:00~17:00
場所 水戸市 ホテルレイクビュー水戸
内容 各界からのビデオメッセージ
2021確定闘争推進と
2022県本部春闘方針ほか

自治労茨城

水戸市桜川 2-3-30 自治労茨城県本部

Eメールアドレス kenhonbu@j-ibaraki.jp

編集発行人 = 千 歳 益 彦

毎月 5 の 日 発行

定 価 = 1部5円(組合費を含む)

印刷所 = コトブキ印刷株式会社

じちろう全国共済集会 新団体生命共済の推進で 組織強化につなげよう

じちろう団体生命共済は2022年6月以降、新制度に移行されます。12月6日、第7回じちろう全国共済集会がウェブで開かれ、新制度開始に合わせた共済推進運動について学びました。

はじめに、共済の加入実績や共済推進運動の意義、「新たな共済推進方針」が提起され、推進方針に基づいた「新たな共済推進マニュアル」の参加者へ共有化と、共済推進運動の強化とあわせて



春闘中央討論集会であいさつする川本委員長

記念講演は「『新自由主義』からの転換をどうすすめるか」と題し、宮本太郎中央大学教授が講演。宮本教授は「日本は財政困難、痛税感と制度不振、自治体の人員不足と制度、この3つにより根深い「磁力としての新自由主義」構造がある。これを超えることで新社会民主主義へ転換する。その第一歩が税と社会保障・公共サービスへの信頼をつくる自治体サービスであり、コロナ禍の今こそ脱新自由主義を」と呼びかけました。

次に、伊藤書記長が2022春闘方針(案)を提案。「参加する春闘」として賃金・労働条件改善、人員確保、会計年度

自治労は、12月9日、対面とウェブの併用で春闘討論集会を開き、2022年春闘方針などを討論しました。

はじめに川本委員長があいさつし、「コロナ禍は、自治体に緊急対応が求められたが担い手不足が明らかになった。質の高い公共サービスを提供

任用職員の処遇改善と組織化、定年引き上げに向けた取り組みと、広く認識されるようになった公共サービスと公共サービスの労働者の重要性と存在価値をさらに社会に浸透させるため「公共サービスにもっと投資を！」キャンペーンの全国展開が提起されました。

質疑討論、本部によるまとめのあと、川本委員長の団結ガンバローで集会を終了しました。

全組合員が「参加する春闘」

自治労本部が春闘討論集会

辺野古設計変更 不承認支持をアピール

これを受け「不承認を支持する全国行動の取り組みが行われ、自治労などが加盟する県平和フォーラムは12月8日、水戸駅北口で茨城行動を展開。市民へ辺野古新基地建設設計変更不承認への支持と、新基地建設の中止を求めるアピール行動を行いました。

沖縄県は11月25日、米軍普天間飛行場の名護市辺野古への移設計画を巡り沖縄防衛局から申請されていた辺野古新基地建設における設計変更申請について、予定海域での軟弱地盤の未調査や環境保全対策も不十分であることから「普天間の危険性の早期除去にはつながらない」とし、設計変更を「不承認」としました。



水戸駅前でアピール行動

日米共同訓練反対

百里基地前で抗議

12月13日から5日間、百里基地での米軍再編に係る訓練移転(日米共同訓練)が行われました。

百里基地での日米共同訓練の強行は今回で10回目となります。

自治労の参加する県平和フォーラムと県内8団体で構成する百里基地反対連絡協議会は、13



百里基地前で抗議する集会参加者

日の日米共同訓練の即時中止を求めるため、抗議集会を開催し、基地への申し入れを行いました。

2015年の安保法制成立後、日米共同軍事演習は増加し続け、演習時の米軍機緊急着陸や部品落下事故が相次いでいます。さらに、百里基地は、茨城空港との民間共用であるため万が一事故が起これば利用者や地域住民が危険にさらされる可能性が高まります。住民の安全のためにも日米共同訓練反対の声をあげましょう。

じちろうマイカー共済

自動車総合補償共済

見積もり キャンペーン

キャンペーン期間

2021年11月制度改定

2022年1月1日~3月31日

※既加入契約における車両変更などの見積もりは、キャンペーン対象外です。



お見積もり、ご応募いただいた方の中から抽選でプレゼント!

キャンペーン期間中に500人

ポータブル空気清浄機

76mm 78mm 165mm

※イメージです。

500人

キャンプセット

応募要領は組合を通じてお問い合わせください。

●対象車両1台のお見積もりを1件の応募とします。●見積もりや応募にあたり収集した個人情報は、見積もりや抽選、景品発送に利用します。●抽選結果に関するお問い合わせは受けできません。●当選の権利は当選者本人に帰属するものとし、景品の換金・譲渡は禁止します。●住所や転居先が不明の場合等で景品を送達できない場合は当選を無効とします。●※景品は選べることができません。●※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

自治労共済推進本部は「7+の交通安全プロジェクト」に取り組んでいます。お見積もり1件につき、1本の横断旗を全国の児童館などに寄贈します。

お見積もりいただいた方へもれなく「キャンペーンクリアファイル」プレゼント!

5121A054

こくみん共済 NEWS

お問い合わせはこちらまで

気になる方は各所属組合へ

まず、お見積もりで

32.5%OFF [団体割引掛金]を

実感してみてください

こくみん共済(全労済) 全国労働者共済生活協同組合連合会

自治労共済 推進本部

全日本自治体労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



新執行部を決定した県本部第119回臨時大会
(3月11日)



連合茨城が春闘に向け総決起集会
(2月27日)



衛生医療評議会総会で鬼木候補へ応援
メッセージ(2月27日)



社会福祉評議会が定期総会
(2月16日)



2会場同時ウェブ開催した第2回ユニオンセミナー
(5月22日)



憲法擁護市民のつどいで講演する鎌田慧さん
(5月3日)



連合茨城・医福労連から県へコ
ロナ対策要請行動(4月7日)



公共サービスキャンペーンで水
戸駅頭でチラシ配布(3月12日)



公営企業評議会が第37回総会
(6月25日)



第2回中央委員会(6月18日)



ウェブ参加した自治労第160回中央委員
会(5月27日)



単組代表者会議(5月22日)



第1回単組青年部長・女性部長会議
(7月21日)



第3回ユニオンセミナーで鬼木候補へ激励メッセージ
(7月17日)



県北・水郡・水戸ブロック第3
回活動者学校(7月14日)



関東甲地連青年女性夏期交流集
会で県内分散会(7月11日)



衆院選再選を喜ぶ青山やまと陣営
(10月1日)



衆院選再選で万歳する浅野さとし議員
(10月1日)



第4回ブロック活動者学校であ
いさつする鬼木候補(10月16日)



百里基地前でオスプレイ飛行訓練への抗議行動
(8月26日)



ウェブ参加した自治労第95回定期大会
(8月25日)



確定闘争方針を決定した第2回拡大闘争委員会
(12月8日)



現業評議会が定期総会(12月4日)



女性部第65回定期大会(12月1日)



青年部第65回定期大会(11月30日)



県庁で地公労決起集会(11月15日)

◆2021年国内10大ニュース

■新型コロナウイルス、困窮者の列、各地で
新型コロナウイルス感染症拡大の長期化で、仕事や住む所
さえ失った老若男女が、年末年始をはじめ各地の
食料支援、生活相談に列。わずかな数カ月余りの失
業で路頭に迷う雇用の劣化と、日本社会のセーフ
ティネットの脆弱(ぜいじやく)さがあらわに

■核兵器禁止条約発効
核兵器の開発、所有、使用を違法とする核兵器
禁止条約が51カ国の批准により発効(1月)。被爆
者の訴えが世界を動かす。一方、日本政府は条約
締結国会議へのオブザーバー参加にも否定的。唯
一の戦争被爆国としての姿勢が問われる

■入管法改正案見送り
難民申請中の外国人をも強制帰国させる出入国
管理法改正案の成立見送りを政府が決定(5月)。
3月にはスリランカ人女性が入管施設内で必要な
医療を受けられず亡くなったことが判明。著しい
人権侵害が横行する入管行政に批判集中

■記録的豪雨、土砂災害もたらす
相次いだ記録的豪雨。静岡県熱海市伊豆山地区
では、大規模な土砂災害が発生(7月)。上流に造
成された盛り土が、1キロ先の海へ一気に流れ出
し、約130戸をのみ込む。自然の猛威を侮った
人災に、各地で不安募る

■最低賃金28円引き上げ
地域別最低賃金を28円引き上げる目安を、中央
最低賃金審議会が示す(7月)。過去最大の引き上
げ幅。最高額は東京の1041円、最低額は沖縄
など820円に。コロナ禍でも最賃を大幅に引き
上げた先進国を1年遅れで追いつける

■投打二刀流、大谷翔平
投打二刀流、大谷翔平の記録を塗り替え、日米の
ファンをとりこにした。米大リーグ・エンゼルス
の大谷翔平選手。7月のオールスター戦では史上
初の二刀流選手として出場。常識を次々に打ち
破る活躍にコロナのうつ憤晴れる

■新型コロナウイルス、爆発的感染拡大
深刻な医療崩壊を招いた新型コロナウイルス感染第5
波。菅義偉首相が五輪開催を示唆して以降、感
染者が急増。7月末には一日当たり1万人を超
え、8月20日には最悪の同2万5992人に。医
療にかかれず自宅で亡くなる人相次ぐ

■東京五輪、無観客で開催
東京五輪は、世論を二分する議論の末、無観客
で開催。開閉式式のディレクターが過去にナチ
スのユダヤ人虐殺を茶化す「ネタ」を演じていた
ことが判明し解任されるなど醜聞続く。選手たち
の懸命なプレーが唯一の救い(8月)

■双子のパンダ、すくすく育つ
上野動物園でオスとメスの双子のジャイアント
パンダが誕生。生後3カ月で白と黒の毛並みも生
え揃い、シャオシヤオ、レイレイと命名された(10
月)。パンダ初来日から半世紀。どこかユーモラス
で愛らしい姿は今も人気

■総選挙、自民議席減も政権を維持
自民党総裁選の1カ月余りに及ぶ電波ジャック
の末、岸田文雄新首相就任。衆議院解散から史上
最短17日間の日程で行われた総選挙。自民が過半
数を維持。首相が繰り返した「一人の話をよく聞く」
との約束は決して忘れない